

Press Release

2016年9月12日

株式会社オークローンマーケティング

報道関係者各位

【ショップジャパン CSR 活動】

オークローンマーケティング 代表取締役副社長 立石真弓が 「2016 ACCJ 中部 ウィメン・イン・ビジネス・サミット」にて ショップジャパンのダイバーシティ推進における取り組みについて講演

「ショップジャパン」を運営する、株式会社オークローンマーケティング（本社：名古屋市東区）の代表取締役副社長 立石真弓は、2016年9月13日（火）に米国商工会議所（通称：ACCJ）が開催する「2016 ACCJ 中部 ウィメン・イン・ビジネス・サミット」のメインステージであるオープニング・セッションにて、「未来の働き方」と題し、ショップジャパンのダイバーシティ推進における取り組みについて講演いたします。本講演の登壇は、本サミットの開催主旨への賛同及び当社の取り組みをご紹介することでサミットに集う方々にとって、ダイバーシティ推進の重要性について考え、理解を深めていただける機会とし、今後の強固な組織づくりへのヒントとなればという思いから実施が決定いたしました。

■2016 ACCJ 中部 ウィメン・イン・ビジネス・サミット 開催主旨（ACCJより）

組織文化の改革は、労働力の多様化促進において取り組むべき最重要課題の1つであり、とりわけ特殊な課題を抱えているのが日本の製造業の中心地、中部地区であると捉えています。

より生産性の高い日本の未来を見据え、製造業やその他の産業は今後、日本経済の維持には必須となる多様性をより効果的に活用し、組織の労働力を転換していかなければなりません。

「2016 ACCJ 中部 ウィメン・イン・ビジネス・サミット」では、組織文化改革の必要性、課題、得られるメリットを取り上げます。国内外の多様な組織における成功事例から学び、組織が改革を促進していく方法を明確にしていく機会を提供します。

<https://www.accjwibsummit.com/chubu.html>

■当社代表取締役副社長 立石真弓 講演内容について

タイトル：未来の働き方

内容：2016年、新しい時代への大変革期。従来の労働環境や働き方では、企業は存続、成長できない時代。企業が、優秀な人材を引き付け、社員が最高のパフォーマンスを実現するための環境を提供し、社員が、それぞれの人生及び仕事をより豊かにするための一例としてショップジャパンのダイバーシティに関する取り組みを紹介。

■2016 ACCJ 中部 ウィメン・イン・ビジネス・サミット 開催概要

日時：2016年9月13日（火） 13時00分～17時45分 開催時間

18時00分～20時00分 カクテルレセプション

※立石の講演は13時からスタートするオープニング・セッションの中で行われます。

Press Release

会場：ウエスティンナゴヤキャッスル

参加人数：約 150 名（予定）

参加方法：以下の URL より必要事項を明記の上お申し込みください。

<http://goo.gl/nGe32v>

参加費用：ACGJ 会員 4,000 円／ACGJ 非会員 6,000 円

当社が行う CSR 活動は、ショップジャパンが提唱するポリシー「Profit Centric Tree」（お客様、社会、従業員などすべてのステークホルダーへの“豊かさ”の循環）を体現する活動です。これからも、さまざまな活動を通じて、ショップジャパンとステークホルダーとの“豊かさ”の循環を活性化し、「世界中でより豊かなライフスタイルを実現する」という当社のビジョンの具現化に努めてまいります。

<立石真弓 プロフィール>

外資系コンサルティングファームを経て、邦銀にて東南アジアおよび中東における資源開発などプロジェクトファイナンス業務に従事した後、2001 年、（株）NTT ドコモ入社。2014 年より「ショップジャパン」を運営する（株）オークローンマーケティングの常務取締役役に就任。現在、代表取締役副社長兼経営企画本部長。2016 年（株）NTT ドコモ執行役員コマース事業推進担当に就任。

ショップジャパンは、これからも世界中から選りすぐりのアイデアを発掘し、日本らしさを加えてお届けすることで、より多くの幸せな時間をお客様にご提供するとともに、お客様の気持ちに寄り添うブランドであり続けます。

本件に関するお問い合わせ先

株式会社オークローンマーケティング 広報担当

東京都港区虎ノ門 1 丁目 23 番 1 号 虎ノ門ヒルズ森タワー 21 階

TEL：(03) 6746-0324 FAX：(03) 3501-5324

EMAIL：pr@shopjapan.co.jp URL：www.shopjapan.co.jp